

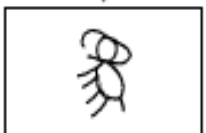
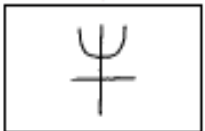
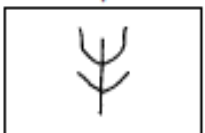
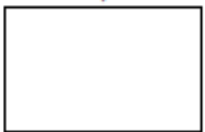
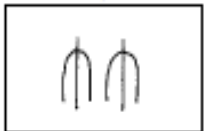
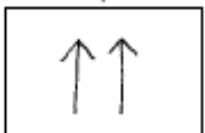
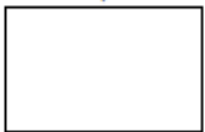
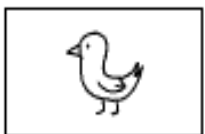
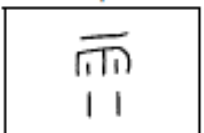
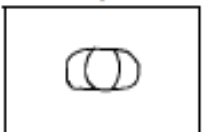
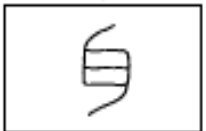
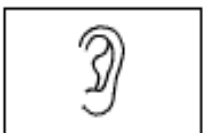
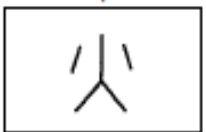
# 五年生の復習

# 漢字の成り立ち

# 6年組

漢字の成り立ちを知ると、今後の漢字の学習が楽しくなります。挑戦してみましよう。

● 物の形を表した次のそれぞれの絵からは、どのような漢字ができて来ようか。想像して書きましよう。



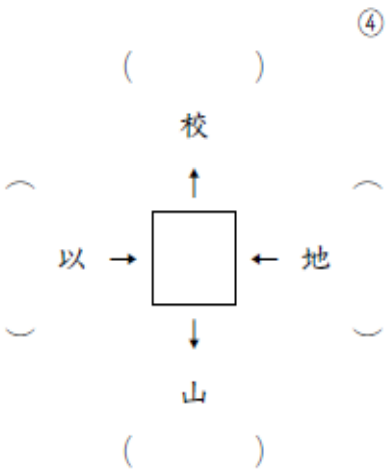
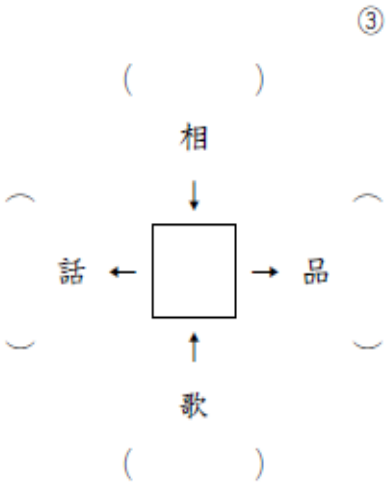
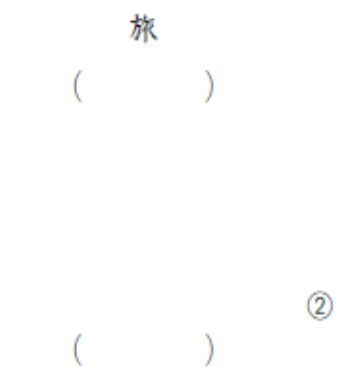
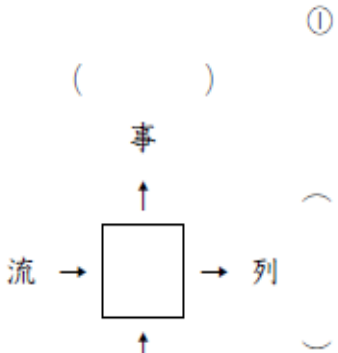
# 五年生の復習

## 漢字の読み方と使い方

### 6年組

わからない人は辞書を使って調べてみていいです。

① 真ん中の□に漢字を入れて矢印の方向に読むと、それぞれ、四つの熟語ができます。□に当てはまる漢字を入れ、( )の中に熟語の読み方を書きましょう。



② 次の①～④は、特別な読み方をする言葉です。読み方を、( )に書きましょう。

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| ① 時計 ( ) | ② 部屋 ( ) | ③ 友達 ( )  |
| ④ 博士 ( ) | ⑤ 今年 ( ) | ⑥ 真っ青 ( ) |
| ⑦ 大人 ( ) | ⑧ 景色 ( ) | ⑨ 真面目 ( ) |
| ⑩ 明日 ( ) | ⑪ 今日 ( ) | ⑫ 二十日 ( ) |

# 五年生の復習

## 同じ読み方の漢字

## 6年組

文章をよく読んで、意味を考えるとわかるよ。

① 次の文の（ ）に当てはまる言葉を選んで、書きましょう。

①あう「会う・合う」

・みんなの意見が（ ）。

・三時に友達と（ ）。

②なおす「治す・直す」

・かぜを（ ）。

・こしょうした時計を（ ）。

③はやい「速い・早い」

・父は、朝起きるのが（ ）。

・山田さんは、走るのが（ ）。

② 同じ読み方で、意味のことなる熟語じゅくごを使って、それぞれ短い文を作ってみましょう。

かんしん		しょうか		さいかい		いがい	
感心	関心	消化	消火	再開	再会	意外	以外

## 五年生の復習

## 文の組み立て

## 6年組

例文をよく見て、まずは文章を二つに分けてみよう。

● 次の文の中から、主語と述語の関係を見つけてみましょう。そして、二つの文で同じ内容を表してみましよう。

〈例〉祖父が乗った飛行機がとうちやくした。

- ・ 祖父が飛行機に乗った。
- ・ その飛行機がとうちやくした。

① 兄が借りた本は分厚い。

・  
・

② 木村さんがくれたおかしはおいしかった。

・  
・

③ わたしが聞いた天気予報は当たった。

・  
・

④ 犬が庭にほったあなは大きかった。

・  
・